

図書館だより

1月号

2025.1 発行



今月のおすすめ本 \ 見上げてみよう 冬の夜空 /

宇宙には数多くの星が存在し、夜空に見える星同士を線で結んだものが星座です。夜空にある88の星座は、日本からも多くを見ることができます。特に冬は、空気が澄んでいるので星座を見るのに適した季節です。ふと夜空を見上げたとき、星を見ることがもっとおもしろくなる、そんな本を紹介します。

一般書



日本の星名事典
著:北尾浩一
原書房

日本各地に伝わる星の和名約900種を収録し、写真や図を交えて解説。春夏秋冬に分けた4章で構成。巻末には付編として「明けの明星」、「宵の明星」なども掲載。



**世界一美しい
星空の教科書**
著:大平貴之
宝島社

プラネタリウムの第一人者がみなさんを星の世界にご案内。「星空観察のおすすめスポット」、「星空撮影の方法」、「88の星座」など美しい写真とともに紹介。



**トコトンやさしい
天文学の本**
著:山口弘悦・榎戸輝揚
日刊工業新聞社

地球は、宇宙において星の数ほどある天体の1つにすぎない。たくさんの天体や現代天文学の諸問題を最新の観測事例の紹介しながら、わかりやすく解説。

児童書



星明かり
作:熊谷千世子
絵:宮尾和孝
文研出版

上杉昴は小学6年生の女の子。学校で「自分の歩み調べ」が宿題として出された時、自分の名前の由来とスバル星との関連について調べてみることに…。



1等星図鑑
著:藤井旭
誠文堂新光社

夜空を見上げるとひときわ目につく1等星、21種にまつわる神話や科学的知識など特徴をすべて豊富な図版でやさしく解説。関連動画の視聴コードつき。



双子の星
作:宮沢賢治
絵:平澤朋子
三起商行

双子の星のお役目は、空の星めぐりの歌に合わせて銀笛を吹くこと。ある日やってきたすい星のたくらみにまきこまれる。宮沢賢治の童話を絵本にした1冊。



12月「特別整理期間」に図書館全体の整理整頓を行いました /

- 蔵書点検
- 本の整理
- 本の移動など

図書館では、所蔵資料が紛失していないか、本来あるべき場所に正しく配置されているかなどの点検作業や、所在不明となっている資料の再調査などを行いました。

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----------------------|-----------|-----------|--------------------|----------|-----------|--------------------|
| 29 休館日 | 30 休館日 | 31 休館日 | 1 休館日 | 2 休館日 | 3 休館日 | 4 休館日 |
| 5 | 6 休館日 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 どうよりの 図書館 |
| 12 | 13 | 14 休館日 | 15 どうよりの 図書館 | 16 | 17 | 18 どうよりの 図書館 |
| 19 サンデー ロードショー | 20 休館日 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 どうよりの 図書館 |
| 26 | 27 休館日 | 28 | 29 | 30 | 31 休館日 | 1 |



どうよりの図書館 1階お話しコーナー / 午前11時から

おはなし会

11日(土) チームわたあめ(図書館員)
18日(土) 朗読クラブ いっぱ
25日(土) おはなしグループ コキュポット



サンデーロードショー 2階視聴覚室 / 午後1時30分から

「その日のまえに」

19日(日) 邦画 139分
二人の息子に囲まれ幸せに暮らす売れっ子イラストレーターの健大と妻のとし子。ある日、妻が病に倒れ突然の余命宣告を受けてしまう。来るべき「その日」に向けて残り少ない日々を懸命に生きる家族と、人生に必ず訪れる「その日」を迎える人々の感動シンフォニー。